

課題名 (タイトル) :

Ab initio prediction of structural undetermined protein

利用者氏名 : ○竹嶋 伸之輔

所属 : 分子ウイルス学特別研究ユニット

-
1. 本課題の研究の背景、目的、関係するプロジェクトとの関係
インフルエンザウイルスの NP 蛋白質や牛白血病ウイルスの Tax 蛋白質など、病原性に非常に重要な蛋白質であるにもかかわらず構造の解けない蛋白質が数多くあり、これらの蛋白質の構造を予測することは、新規薬剤の開発にとって重要である。
 2. 具体的な利用内容、計算方法
rosetta などの構造予測プログラムを用いてインフルエンザ NP および牛白血病ウイルス Tax 蛋白質の構造 prediction を行う。
 3. 結果
構造予測結果と実験結果がそぐわず、正確な構造が取れていないように見えた。
 4. まとめ
予測結果は得られたが、実験結果とあわず更なる検討が必要。
 5. 今後の計画・展望
さらなる構造予測の精度向上が期待される。
 6. 利用がなかった場合の理由
なし。